

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html>)

マイライブラリー:

(注)本稿は 2014 年 12 月 23 日から 30 日まで 5 回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2014.12.31

前田 高行

広がる上下の格差:MENA 貿易円滑指数(2014年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その9)

<u>目次</u>	<u>頁</u>
1. 「The Enabling Trade Index」について	2
2. 総合指数 MENA1位は UAE	3
3. Pillar ごとに見る各国の状況	3
4. 過去5回(2008～2014年)の世界順位の推移	5
5. 主要5カ国の項目別世界順位(レーダーチャート)	6

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら 19 カ国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第19回のランキングは、「世界経済フォーラム(World Economic Forum, 略称 WEF)」が発表した

「The Global Enabling Trade Report 2014」(*)の中から「The Enabling Trade Index (貿易円滑指数)」について MENA 諸国をとりあげて比較しました。

* ホームページ:

<http://www.weforum.org/reports/global-enabling-trade-report-2014>

1. 「The Enabling Trade Index」について

「The Enabling Trade Index」(貿易円滑指数、以下 ETI 指数)は、毎冬スイスで開催される「ダボス会議」の主催者として世界に名を知られている「世界経済フォーラム(World Economic Forum, 略称 WEF)」が作成したものである。WEF では2008年から「The Global Enabling Trade Report」を発表しており、その中で各国を ETI 指数によってランク付けしているが、第5回目の今年は138カ国が対象となっている。

ETI 指数は、(1)市場アクセス、(2)通関手続きの透明性、(3)運輸・通信インフラ及び(4)ビジネス環境の 4 つの分野に分けられている。4つの分野は以下の7つのPillarと呼ばれるもので構成され、それぞれのPillar ごとに点数をつけて国際比較されている。

市場アクセス(Market Access)分野の Pillar

- (1) Domestic market access
- (2) Foreign market access

通関手続きの透明性(Border Administration)分野のPillar

- (3) Efficiency and transparency

運輸・通信インフラ(Infrastructure)分野のPillar

- (4) Transport infrastructure
- (5) Transport services
- (6) Availability and use of ICTs

ビジネス環境(Business Environment)分野のPillar

- (7) Operating environment

各 Pillar の採点は各国の大学研究機関に委託し、国際統計をベースにして算定されている。日本の委託先は一橋大学である。

今年度のレポートでランク付けの対象となった国の数は138カ国であり、前回より6ヶ国増えているが、そのうち MENA は17カ国で国の数では前回と同じであるが、今回調査ではシリアが除外され、その一方リビアが新たに加わった。

MENA のうちランク付けされていない国は今回除外されたシリアのほか、イラクおよびパレスチナ

自治政府である。

2. 総合指数 MENA1位は UAE(末尾表 9-T01 参照)

2014年の貿易円滑化指数(以下ETI指数)でMENA17カ国中最も順位が高かったのはUAEであり、同国の世界ランクは138カ国中の14位であった。これは日本(13位)に次いで高く、米国と同じであり世界的にもトップクラスである。MENA2位はカタール(世界19位)でこの2カ国が世界20位以内に入っている。カタールは前回の32位から大幅に躍進している。これら2カ国に続く第3位はイスラエルおよびオマーンであり共に世界29位である。

更に第5位以下は、5位がバハレーン(世界33位)、6位にヨルダンとモロッコが世界37位であり、さらに40位台にはサウジアラビアとトルコが世界45位につけている。この中で前回と比較するとモロッコは前回の64位から27ポイント急上昇しており、それに対してサウジアラビアは前回の27位から大幅に順位を落としている。

MENA の半数以上の9か国が世界50位以内に入っており、さらにこのうち半数の5か国をGCC 加盟国が占めている。MENA 諸国、とくに GCC 各国は貿易の円滑度では世界でも比較的進んだ国であると言えよう。

これに続く MENA10位はクウェイトで世界138カ国中の67位であり、ここまでが世界の上位グループに入る国々である。因みに MENA19か国の平均世界順位は64位であり、これは前回と変わらない。

上記以外の国とその世界順位は、チュニジア(75位)、レバノン(82位)、エジプト(96位)が100位以内であるが、このうちチュニジアは前回の44位から大幅に落ちている。これら各国に続くのはリビア(世界105位)、アルジェリア(同117位)、イランおよびイエメン(同128位)である。前回世界108位であったシリアは今回評価対象外となっている。

3. Pillar ごとに見る各国の状況(末尾表 9-T03 参照)

ETI は4つの分野、7つの Pillar(柱)より構成されている(上記1参照)。Pillar 毎に MENA 各国の順位を見ると下記の通りである。

(1) Domestic market access

リビアがシンガポール、香港と並び世界1位であり MENA では最も高く、これに次ぐのがカタールの9位である。総合順位で世界105位のリビアはその他の項目ではほとんど100位以下であるにもかかわらずこの項目だけ異常に高い理由は不明である。両国に続いてはイスラエルが27位、オマーン31位、トルコ34位、UAE44位が世界の上位につけている。

UAE 以下の各国はいずれも調査対象国138カ国の中では下位グループであり、バハレーン、サウジアラビア、イエメン、クウェイト、ヨルダン、モロッコは100位以内であるが、レバノン、アルジェリア、エジプトおよびイランは世界順位が100位以下である。

(日本、米国:27位、中国:98位、インド:133位)

(2) Foreign market access

この項目ではヨルダンが世界24位で最も高く、これに続くのがモロッコおよびチュニジア(共に29位)、レバノン(35位)、エジプト(38位)などである。一方経済力の高いGCC産油国はUAE(130位)、カタール(128位)、サウジアラビア及びクウェイト(共に126位)などいずれも世界100位以下である。なお日本は138カ国中の最下位であり、米国も128位にとどまっている。

(日本:138位、米国:128位、中国:96位、インド:93位)

(3)Efficiency and transparency

効率性と透明性がMENAで最も高いとされたのはUAEで同国の世界順位は17位である。これに次ぐのがイスラエル(世界28位)、カタール(同31位)、バハレーン、ヨルダンおよびオマーン(共に37位)である。このほかモロッコ、トルコ、サウジアラビア、クウェイトが40~60位で世界の上位グループである。

一方エジプト、リビア、イランおよびイエメンは100位以下である。

(日本:5位、米国:17位、中国:44位、インド:74位)

(4)Transport infrastructure

MENAトップのUAEは世界でも日本、米国(共に世界7位)をしのぎ1位でありMENA2位のトルコ(世界24位)を大きく引き離している。両国に次ぐカタール、バハレーンおよびオマーンは共に世界27位である。またモロッコ、サウジアラビア、イスラエル、レバノン、エジプトの各国も世界50位以内に入っており、MENA17カ国の平均世界順位は51位と、7項目の中では最も高い。

(日本、米国:7位、中国:16位、インド:33位)

(5)Transport services

この項目ではカタールの世界19位がMENAでは最も高く、次いでUAE(26位)、イスラエル(31位)、トルコ(35位)が続いている。その他主な国の順位はサウジアラビア44位、エジプト67位、イラン88位である。

(日本:1位、米国:11位、中国:31位、インド:53位)

(6) Availability and use of ICTs

ICTとはInformation & Communication Technology(情報通信技術)の略である。ICT技術の入手のしやすさとその利用度を評価したこのPillarのMENAトップはバハレーン(世界16位)であり、UAE、カタール及びイスラエル(共に世界23位)がこれに続いている。その他の国はこれら3カ国から少し離れており、サウジアラビア(35位)、オマーン(47位)、クウェイト(50位)などである。因みにエジプトは60位、トルコ72位、イランは103位である。

(日本:10位、米国:13位、中国:81位、インド:103位)

(7) Operating Environment

操業環境の評価ではカタールが世界4位である。MENA でこれに続くのはUAE(世界13位)、オマーン(同15位)、バハレーン(16位)などGCC諸国が世界のトップレベルである。日本及び米国がそれぞれ20位、24位である。なお同じGCC加盟国のサウジアラビアは世界34位、クウェイトは61位にとどまっている。

(日本:20位、米国:24位、中国:35位、インド:69位)

4. 過去5回(2008~2014年)の世界順位の推移(末尾表 9-T02 参照)

2008年、2009年、2010年、2012年及び2014年の過去5回すべてにランク付けされたMENAの国はGCC6か国のほかトルコ、エジプト、イスラエル、アルジェリア、ヨルダン、モロッコ及びチュニジアの13か国である。

全世界の評価対象国の数は2008年が118か国でありその後毎回増加し2014年には138か国に達している。このため各国の世界順位の推移を単純比較することは若干問題があるが、ここではその点を無視して各国の世界ランクとMENAにおける順位の推移を見てみよう。

UAEは過去5回を通じてMENAのトップである。同国の国際順位は23位(08年)→18位(09年)→16位(10年)→19位(12年)→14位(14年)であり、2009年以降は4年連続して世界の上位20か国に名を連ねている。これを日本及び米国と比較すると、日本は13位(08年)→23位(09年)→25位(10年)→16位(12年)→8位(14年)であり、また米国は14位(08年)→16位(09年)→19位(10年)→23位(12年)→14位(14年)である。これら3か国の順位争いはシーソーゲームの感がある。

MENAの2位は2008年がイスラエル、2009、2010年はバハレーン、2012年はオマーン、2014年にはカタールとほぼ毎年顔ぶれが異なっている。このうちカタールの世界順位は41位(08年)→35位(09年)→34位(10年)→32位(12年)→19位(14年)と毎年着実に順位を上げており、特に前回から今回にかけて順位を大きく伸ばしているのが特徴である。地域における技術先進国イスラエルの場合は、28位(08年)→29位(09年)→26位(10年)→28位(12年)→29位(14年)と順位にほとんど変化がなく貿易円滑度が安定していることをうかがわせる。

サウジアラビアは2008年の53位以降毎年順位を上げ2012年には世界27位まで躍進したが今回は45位に後退、5~6年前の水準に戻っている。エジプトは2009年の75位をピークにその後は毎年順位を下げ、今回は100位割れ寸前の96位である。またMENAの世界平均順位は57位(08年)→51位(09年)→53位(10年)→64位(12年)→64位(14年)でありエジプトと同じような傾向をたどっている。

因みに日本、米国、中国及びインドの過去6回の世界順位は以下のとおりである。

日本:13位(08年)→23位(09年)→25位(10年)→16位(12年)→8位(14年)

米国:14位(08年)→16位(09年)→19位(10年)→23位(12年)→14位(14年)

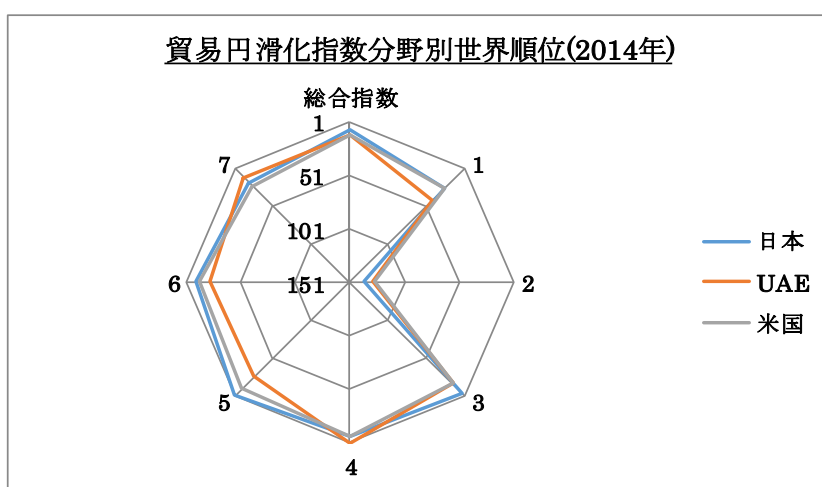
中国:48位(08年)→49位(09年)→48位(10年)→56位(12年)→45位(14年)

5. 主要5カ国の項目別世界順位(レーダーチャート)

サウジアラビア、UAE、トルコ、エジプト及びイランに日本と米国を加えた7カ国の総合指数及び7つの Pillar(項目)の世界順位をレーダーチャートで比較してみる。

レーダーチャートは最も外側が世界順位1位であり内側の中心は世界151位である。また最上段の総合順位以下時計周りの1から7までの数字は各 Pillar を示している。各分野の世界順位を結ぶ輪が各国の状況である。レーダーチャートの輪が外側に広がっているほど世界での順位が高く、また輪の形が真円に近いほど各分野のバランスが取れていることを示している。

(1) UAEと日本、米国の比較

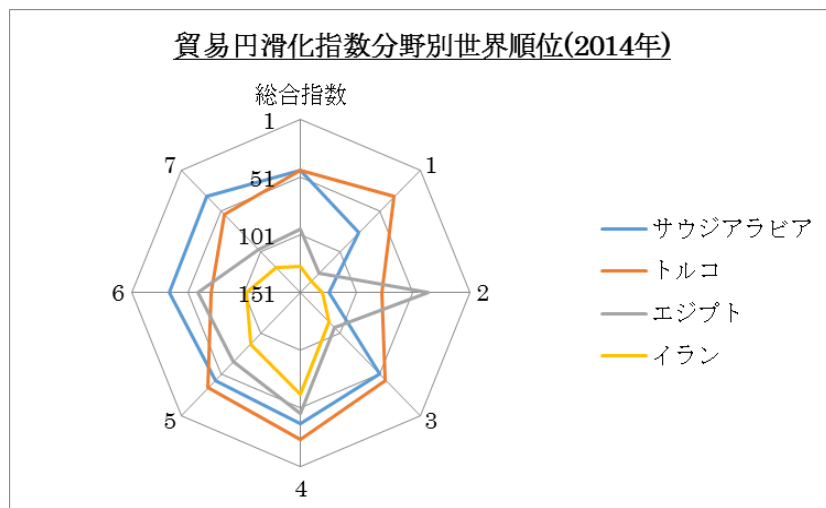


総合指数が世界8位の日本と14位のUAE、米国を比較すると、3カ国は多くの項目で高い順位を得ており、特に(4)のTransport infrastructureはUAEが世界1位、日本及び米国は世界7位であり評価が非常に高い。その一方(2)Foreign market access は3カ国共世界130位前後と最低レベルであり、

特に日本は世界最下位である。

その他の項目は3カ国ともほとんどが世界20位以内である。その中で3カ国の評価が分かれた項目は例えば(5)Transport service については日本が世界1位に対して米国は11位、UAEが26位で日本が最も高い。

(2) サウジアラビア、トルコ、エジプト及びイランの比較



総合順位はサウジアラビアとトルコは共に45位で世界の上位グループであり、エジプトとイランはそれぞれ世界96位、128位と下位グループである。従ってほとんどの項目でサウジアラビアとトルコがエジプトあるいはイランを上回っているが一部の項目では4カ国の順位に変動がある。

例えば(2)Foreign market access ではエジプトが世界38位で4カ国の中では最も高くトルコ(79位)、サウジアラビア(126位)を大きく上回っている。また(6)Availability and use of ICTs の項目ではサウジアラビアが世界35位でエジプト(60位)、トルコ(72位)と3カ国の中ではトルコが最も低い。イランはすべての項目において他の3カ国を下回っている。

4カ国のレーダーチャートの広がり具合を比べるとトルコが比較的真円に近く全体のバランスが取れていることがわかる。これに対してサウジアラビアは(1)Domestic market access 及び(2)Foreign market access の順位が低く全体的にいびつな形となっている。同国は(6)Availability and use of ICTs や(7)Operating environment の評価が高いが内外への市場の開放度がマイナス評価されている。またエジプトは(2)Foreign market access のみが突出して評価が高く、(3)Efficiency and transparency の評価が低いちぐはぐな状況である。

(完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

The Enabling Trade Index 2014 (ETI, 貿易円滑度) : General Index(総合順位)

	国名	2014年		2012年		2014年/2012年	
		ETI Score	世界順位	ETI Score	世界順位	ETI Score	世界順位
1	UAE	5.0	14	5.1	19	-0.1	5
2	カタール	4.9	19	4.7	32	0.2	13
3	イスラエル	4.7	29	4.8	28	-0.1	-1
4	オマーン	4.7	29	4.9	25	-0.2	-4
5	バハレーン	4.6	33	4.8	30	-0.2	-3
6	ヨルダン	4.4	37	4.4	41	0.0	4
7	モロッコ	4.4	37	4.1	64	0.3	27
8	サウジアラビア	4.3	45	4.8	27	-0.5	-18
9	トルコ	4.3	45	4.1	61	0.2	16
10	クウェイト	4.0	67	4.1	66	-0.1	-1
11	チュニジア	3.9	75	4.4	44	-0.5	-31
12	レバノン	3.8	82	3.7	93	0.1	11
13	エジプト	3.6	96	3.8	87	-0.2	-9
14	リビア	3.5	105	-	-	-	-
15	アルジェリア	3.2	117	3.2	120	0.0	3
16	イラン	3.0	128	3.3	117	-0.3	-11
17	イエメン	3.0	128	3.3	119	-	-
	イラク	-	-	-	-	-	-
	シリア	-	-	3.5	108	-	-
	パレスチナ自治区	-	-	-	-	-	-
	(MENA 平均)	4.1	64	4.2	64	-0.1	0
	(世界 1 位)シンガポール	5.9	1	6.1	1	-0.2	
	日本	5.1	13	5.1	16	0.0	3
	米国	5.0	14	4.9	23	0.1	9
	中国	4.3	45	4.2	56	0.1	11
	インド		96	3.6	100		4
	(全対象国数)		138		132		
	(内 MENA 対象国数)		17		17		

Source: The Global Enabling Trade Report 2012 & 2014 by World Economic Forum(WEF)

The Enabling Trade Index 2014 (ETI, 貿易円滑度):分野別順位

国名	総合順位	Market Access (市場アクセス)		Border Administration (通関手続きの透明性)	Infrastructure(インフラ)			Operating Environment (操業環境)
		1.Domestic market access	2. Foreign market access	3. Efficiency and transparency	4.Transport infrastructure	5.Transport services	6.Availability and use of ICTs	7. Operating environment
UAE	14	44	130	17	1	26	23	13
カタール	19	9	128	31	27	19	23	4
オマーン	29	31	67	37	27	53	47	15
イスラエル	29	27	73	28	40	31	23	40
バハレーン	33	75	84	37	27	44	16	24
ヨルダン	37	95	24	37	53	59	67	35
モロッコ	37	98	29	44	33	53	64	40
サウジアラビア	45	78	126	51	38	44	35	34
トルコ	45	34	79	44	24	35	72	55
クウェイト	67	88	126	64	57	74	50	61
チュニジア	75	98	29	74	66	74	72	76
レバノン	82	101	35	74	47	94	88	98
エジプト	96	127	38	108	47	67	60	98
リビア	105	1	63	108	103	136	98	132
アルジェリア	117	121	79	95	92	112	112	126
イラン	128	137	132	115	63	88	103	121
イエメン	128	78	67	121	130	123	126	134
イラク	-	-	-	-	-	-	-	-
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-	-	-	-
シリア	-	-	-	-	-	-	-	-
(MENA 平均)	64	73	77	64	51	67	63	65
(世界1位)シンガポール	1	3	13	1	1	1	8	1
日本	8	27	138	5	7	1	10	20
米国	14	27	128	17	7	11	13	24
中国	45	98	96	44	16	31	81	35
インド	96	133	93	74	33	53	103	69

Source: The Global Enabling Trade Report 2014 by World Economic Forum(WEF)

The Enabling Trade Index 2014 (ETI, 貿易円滑度)

国名	世界順位				
	2008年	2009年	2010年	2012年	2014年
	118 か国	121 か国	125 か国	132 か国	138か国
アルジェリア	108	112	119	120	117
バハレーン	37	24	22	30	33
エジプト	87	75	76	87	96
イラン	-	-	-	117	128
イラク	-	-	-	-	-
イスラエル	28	29	26	28	29
ヨルダン	51	37	39	41	37
クウェイト	58	59	65	66	67
レバノン	-	-	-	93	82
リビア	-	-	-	-	105
モロッコ	74	55	75	64	37
オマーン	50	34	29	25	29
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-
カタール	41	35	34	32	19
サウジアラビア	53	42	40	27	45
シリア	107	108	104	108	-
チュニジア	49	41	38	44	75
トルコ	38	48	62	61	45
UAE	23	18	16	19	14
イエメン	-	-	-	119	128
(MENA 平均)	57	51	53	64	64
(世界 1 位)	香港	シンガポール	シンガポール	シンガポール	シンガポール
日本	13	23	25	16	8
米国	14	16	19	23	14
中国	48	49	48	56	45
インド		76	84	100	96

Source: The Global Enabling Trade Report 2008-2014 by World Economic Forum(WEF)